



平成25年7月

目次

1		動作環境	1
2		インストール・アンインストール作業	1
	2.1	インストール作業	1
	2.2	アンインストール手順	2
3		初期設定	2
	3.1	環境設定	2
	3.2	基本情報設定	2
4		操作方法	3
	4.1	メイン画面	3
	4.2	補助機能画面	6
	4.3	環境設定画面	9
	4.4	基本情報設定画面	11
	4.5	調査票入力画面	14
	4.6	マスタ参照画面について	17
	4.7	論理エラーチェックについて	18
	4.8	入力規約	23

1 動作環境

基幹統計報告データ入力プログラムの動作には以下の環境が必要です。

• Microsoft Windows '95(OSR2.5)以上

2 インストール・アンインストール作業

2.1 インストール作業

プログラムが格納されたファイルを、石油情報報告に関する情報発信サイトよりダウン ロードして、ハードディスクにインストールします。

- 石油情報報告に関する情報発信サイトより<u>新規インストール用のプログラム「setup</u> 基幹統計入力. exe」をダウンロードします。
- ② ダウンロードしたファイルをダブルクリックします。
- ③ インストールプログラムが起動します。画面に表示される説明にしたがって操作して下さい。



図2.1 基幹統計インストールプログラム

④「新・基幹統計報告データ入力プログラム」がインストールされます。

2.2 アンインストール手順

PCにインストールされた「新・基幹統計報告データ入力プログラム」を削除し、導入 前の状態に戻します。

「新・基幹統計報告データ入力プログラム」を終了します。

「スタート」ボタンから「すべてのプログラム」を開きます。

「報告データ入力プログラム」を選択し、「基幹統計入力」から「新・基幹統計報告 データ入力プログラムをアンインストールする」をクリックします。

アンインストールプログラムが起動します。画面に表示される説明にしたがって操作 して下さい。

3 初期設定

本プログラムを最初に起動した際には、初期設定を行う必要があります。 次の2つの情報を設定してください。

3.1 環境設定

「環境設定」画面より入力してください。(4.3環境設定画面参照)

3.2 基本情報設定

「基本情報設定」画面より入力してください。(4.4 基本情報設定画面参照)

初期設定を行わないと上記2つの機能以外は使用できません。 次回起動時からは、設定する必要はありません。ただし、コードマスタファイルの場所を 移動した場合、又はフォルダ名の変更を行った場合には再度設定を行う必要があります。

4 操作方法

• 起動方法

スタートボタンより すべてのプログラム ⇒ 報告データ入力プログラム ⇒ 基幹統計入力 ⇒ 新・基幹統計報告データ入力プログラム を選択してください。 プログラムが起動し、メイン画面が表示されます。

4.1 メイン画面

→ 基幹統計入力プログラム : メイン画面	
使用するファイル格納フォルダー データ格納フォルダ* : C*報告データ入力ブログラム¥基幹統計入力 コードマスタファイル格納フォルダ*: C¥報告データ入力ブログラム¥半常時データ人力ブログラム用マスター	
「報告者基本情報」 ┌本社情報	
企業コード* : 001 企業名 : JPEC石油(㈱) 郵便番号 : 105-0001 電話番号 : 03-5402-8507 住所 : 東京都虎ノ門4-3-9	
┌事業所情報	
事業所コード*: 501 事業所名* : 本社 郵便番号 : 電話番号 : 住所 : 作成者所属部署名・氏名: 甲告義務者氏名 : 経済産業省事業所番号*: 9999999999	
ファイル作成対象年月: 2011 💌 年 2 💌 月 記入年月日 2011 年 3 月 23 日	
「調査票(その1~その3)	
○ :新規作成 ○ :修正・閲覧 参照ファイル対象年月 副査票(その1~3): 表示	
 調査票(その4)	
● : 新規作成 ○: 修正・閲覧 参照ファイル対象年月 調査票(その4): 表示	
各項目を設定してください。*印は必須項目です 「ファイル格納フォルダ」及び「報告者基本情報」の初期設定、変更は[補助機能]をクリックして下さい。 補助機能 終 7	

図 4.1.1 メイン画面 (初期設定後の画面です)

「使用するファイル格納フォルダ」

データ格納フォルダ、コードマスタファイル格納フォルダの格納場所を表示します。 (4.3 環境設定画面参照)

② 「報告者基本情報」

設定されている報告者の基本情報を表示します。 (4.4 基本情報設定画面参照)

③「ファイル作成対象年月日」

何年何月分の報告ファイルを作成するか設定します。 規定値として当日の日付の前月が表示されます。

④ 「記入年月日」

ファイルを作成する年月日を表示します。(現在の日付)

⑤ 「調査票(その1~その3)」

- (1)「新規作成」「修正・閲覧」 新しく報告ファイルを作成する場合は「新規作成」にチェックを入れます。既存の 報告ファイルを基に作成する場合は「修正・閲覧」にチェックを入れます。
- (2) 参照ファイル対象年月

(1)で「修正・閲覧」を選択した場合、何年何月分の報告ファイルを参照するかを 指定します。

(3) 「表示」ボタン

(1)で「新規作成」を選択している場合は、入力項目が全て空白の状態で調査票(その1~3)画面を表示します。

(1)で「修正・閲覧」を選択している場合は(2)で指定した報告ファイルの内容を調 査票(その1~3)画面に表示します。

- ⑥ 「調査票(その4)」
 - (1)「新規作成」「修正・閲覧」 新しく報告ファイルを作成する場合は「新規作成」にチェックを入れる。既存の報告ファイルを基に作成する場合は「修正・閲覧」にチェックを入れます。
 - (2)参照ファイル対象年月
 (1)で「修正・閲覧」を選択した場合、何年何月分の報告ファイルを参照するかを 指定します。
 - (3) 「表示」ボタン

(1)で「新規作成」を選択している場合は、入力項目が全て空白の状態で調査票(その4)画面を表示します。

(1)で「修正・閲覧」を選択している場合は(2)で指定した報告ファイルの内容を調 査票(その4)画面に表示します。

⑦ 「補助機能」ボタン

クリックすると「補助機能」画面を表示します。

⑧ 「終了」ボタン

クリックすると「基幹統計報告データ入力プログラム」を終了します。

4.2 補助機能画面

「メイン」画面の「補助機能」ボタンをクリックすると「補助機能」画面が表示されます。

▲ 基幹統計入力プログラム :	補助機能画面
─初期設定・変更────	
環境設定	基本情報設定
└────────────────────────────────────	
ファイル直接参照	ファイル削除
「ファイル格納フォルダ設定 初期設定、変更は[環境設定	」及び「データ保持期間設定」の]をクリック
	開じる

- 図 4.2.1 補助機能画面
 - ①「環境設定」ボタン

クリックすると「環境設定」画面を表示します。

② 「基本情報設定」ボタン

クリックすると「基本情報設定」画面を表示します。

③「ファイル直接参照」ボタン

ファイル名から調査ファイルを直接参照・編集する機能です。

(1)「ファイル直接参照」ボタンをクリックすると、「ファイルを開く」画面が表示されます。(環境設定でデータ格納フォルダに指定したフォルダ内のファイルが表示されます。)

ファイルを開く		? 🗙
ファイルの場所型:	🔁 Data 📃 🕜 🏂 🖽 -	
よう 最近使ったファイル です デスクトップ マイドキュメント マイドキュメント マイコンピュータ	<pre>51200312011503.csv 51200407668501.txt 51200501668501.csv 51200501668501.csv 51200501668501.txt</pre>	
マイ ネットワーク		
	ファイル名(12): □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □	((<u>(</u>)) ンセル

図 4.2.2 ファイルを開く画面

- (2) 参照したいファイルを選択して「開く」ボタンをクリックして下さい。
- (3) 選択したファイルの内容が「報告ファイル(その1~その3)」であれば「調査票(その1~3)入力」 画面にファイルの内容が表示されます。
 - 選択したファイルの内容が「報告ファイル(その4)」であれば「調査票(その4)入 力」画面にファイルの内容が表示されます。

(どちらとも一致しない場合は、メッセージを表示し補助機能画面に戻ります。) (4)調査票の入力方法は「4.5 調査票入力画面」を参照してください。ただしファイルの保存方法が異なります。ファイルを保存する場合は「調査票入力」画面左上の

「ファイル保存」をクリックしてください。

「ファイルを名前を付けて保存」画面が表示されます。保存するファイル名を入力 し「保存」ボタンを押してください。

ファイルを名前を付け	けて保存	? 🗙
保存する場所型:	🔁 Data 💽 🔇 🏂 📂 🎞 🗸	
していた 最近使ったファイル で デスクトップ	 51200312011503.csv 51200407668501.txt 51200412668501.csv 51200501668501.csv 51200501668501.txt 	
र्न १३३४४		
ער בארד אלי ארבארד א		
🧐 २१ २७२७-७		
	ファイル名(い): 「 (保不 アァイルの種類(い): 全てのファイル (**) キャン	F© /セル

図 4.2.3 ファイルを名前を付けて保存画面

④ 「ファイル削除」ボタン

過去に作成した調査票ファイルを削除する機能です。削除せずに保持しておく期間は 「環境設定」画面の「データ保持期間」で設定します。

- (1) 「ファイル削除」ボタンをクリックします。
- (2) メッセージボックスに「yyyy 年 mm 月(nn ヶ月)以前の報告データを削除します。」 と表示されます。
 - 例:システム日付が2009年11月で、データ保持期間が12ヶ月の場合
 2008年10月までのデータは保持し2008年9月以前のデーダを削除します。

ファイル剤	除
?	2009年11月(12ヶ月)以前の報告データを削除します。
	OK (キャンセル)

図 4.2.4 ファイル削除確認メッセージ

- (3)「OK」を押すと示された期間のファイルが削除されます。「いいえ」を押すと処 理を終了し「補助機能」画面に戻ります。
- ⑤ 「終了」ボタン

クリックすると「補助機能」画面を終了し、「メイン」画面を表示します。

4.3 環境設定画面

「補助機能」画面の「環境設定」ボタンをクリックすると「環境設定」画面が表示されます。

↑ 基幹統計入力プログラム : 環境設定画面	
データ格納フォルダー	
右側の[フォルダ参照]ボタンを用いて、作成データを格納するフォルダを 選択してください。	
C:¥報告データ入力ブログラム¥基幹統計入力	
「コードマスタファイル格納フォルダーーーーーーーーーーーーーーーーーーーーーーーーーーーーーーーーーーーー	
右側の[フォルダ参照]ボタンを用いて、コードマスタファイルを格納する フォルダ参照 フォルダを選択してください。	
C:¥報告データ入力ブログラム¥平常時データ入力ブログラム用マスター	
データ保持期間 補助機能画面のファイル削除機能を使用する際の、データ保持期間を指定してください。 通常は、12ヶ月以上を設定してください。 12 ▼ ヶ月	
OK (キャンセル	,

図 4.3.1 環境設定画面

① データ格納フォルダ

データ格納フォルダとは経済産業省へ送信する報告データファイルを作成した際に そのファイルが保存されるフォルダのことです。

(1) 「フォルダ参照」ボタンをクリックすると「フォルダの参照」画面が表示されます。

フォノ	ルダの参照	?×
フォ	ルダを指定してください。	
	OK	211

図 4.3.2 フォルダの参照画面

(2) 「フォルダの参照」画面で報告データファイルを保存したいフォルダを選択し、「OK」ボタンを押してください。「環境設定」画面のデータ格納フォルダに、選択したフォルダのフルパスが表示されます。

② コードマスタファイル格納フォルダ

「コードマスタファイル」とは次の9つのファイルを指します。 コードマスタファイルは石油情報報告に関する情報発信サイトよりダウンロードし てください。

- タンカー.csv
- 企業.csv
- 企業事業所.csv
- 供給者.csv
- 契約期間.csv
- 原油油種.csv
- 国地域.csv
- 積出港.csv
- 用船区分.csv
- (1) 「フォルダ参照」ボタンをクリックすると「フォルダの参照」画面が表示されます。
- (2) 「フォルダの参照」画面でコードマスタファイルを格納したフォルダを選択し、 「OK」ボタンを押してください。「環境設定」画面の「コードマスタファイル格納 フォルダ」に、選択したフォルダのフルパスが表示されます。
- ③ データ保持期間

「データ保持期間」とは「ファイル削除」機能を使用した際に削除せずに保持してお く期間です。初期設定は12ヶ月です。

- (1)「データ保持期間」の▼をクリックし表示される期間から選択してください。
 直接数値を入力することも可能です。
- ④ 「OK」ボタン
 - (1) 画面に入力した内容を設定に反映させる場合は「OK」ボタンをクリックしてくだ さい。

入力内容のチェックを行った後、設定ファイルに反映されます。入力内容に不都合 が存在する場合は、メッセージが表示されます。メッセージにしたがって再度設定 を行ってください。

- ⑤ 「キャンセル」ボタン
 - (1)入力内容を反映せずに終了する場合は「キャンセル」ボタンをクリックしてくだ さい。「環境設定」画面を終了し「補助機能」画面に戻ります。

4.4 基本情報設定画面

入力するデータの情報およびユーザ個別の情報を設定します。ここで設定した情報を基 に、プログラムは送信用ファイルのファイル名を自動的に付けるため、間違いのないよう に設定してください。

「補助機能」画面の「基本情報設定」ボタンをクリックすると「基本情報設定」画面が表示されます。

→ 基幹統計入力プログラム : 基本情報設定画面	
┌本社情報	
企業コード *: 1001	企業名参照
企 業 名 *: JPEC石油 (㈱)	
郵便番号: 105-0001	
住 所: 東京都虎ノ門4-3-9	
電話番号: 03-5402-8507	
- 事業所情報	
事業が10月100 事業所つ - ド・ 1501	
▲ 堂 所 タ*・ ★4	事業所名参照
● 本 号 · 105-0001	
4 所: (声音教法区を)問1-2-0	
電話番号: 03-5402-8507	
経済産業省事業所番号 : [9999999999	
申告義務者氏名: 統計 - 郎	
作成者所属部署名·氏名: 統計解析部	
各項目を設定して下さい。*印は必須項目です。 OK	キャンセル

図 4.4.1 基本情報設定画面

① 本社情報 - 企業コード(入力必須)

- (1) 直接入力
 3桁の「企業コード」を入力します。対応する「企業名」が自動的に入力されます。
- (2) 一覧から入力する。

「企業名参照」ボタンを押すと「企業マスタ参照」画面が表示されます。 リストから企業名を選択し、「OK」を押してください。「基本情報設定」画面に 企業コード、企業名が設定されます。

② 本社情報 - 企業名(入力必須) 企業名は企業コードを入力すると自動的に入力されます。変更する必要がある場合は、 入力してください。(最大50文字)

③ 本社情報 - 郵便番号

本社所在地の郵便番号を入力します。(最大8文字)

④ 本社情報 - 住所

本社所在地の住所を入力します。(最大40文字)

⑤ 本社情報 - 電話番号

本社の電話番号を入力します。(最大15文字)

⑥ 事業所情報 - 事業所コード(入力必須)

事業所コードを入力します。

- (1) 直接入力
 3桁の「事業所コード」を入力します。対応する事業所名、経済産業省事業所番号が自動的に入力されます。
- (2) 一覧から入力する。 「事業所参照」ボタンを押すと「事業所マスタ参照」画面が表示されます。 リストから事業所名を選択し、「OK」ボタンを押してください。「基本情報設定」 画面に事業所コード、事業所名、経済産業省事業所番号が設定されます。

⑦ 事業所情報 - 事業所名 (入力必須)

事業所名は事業所コードを入力すると自動的に入力されます。変更する必要がある場合は、入力してください。(最大50文字)

⑧ 事業所情報 - 郵便番号

事業所所在地の郵便番号を入力します。(最大8文字)

⑨ 事業所情報 - 住所

事業所所在地の住所を入力します。(最大40文字)

10 事業所情報 - 電話番号

事業所の電話番号を入力します。(最大15文字)

① 事業所情報 - 経済産業省事業所番号(入力必須) 経済産業省事業所番号は事業所コードを入力すると自動的に入力されます。変更する

必要がある場合は、入力してください。(10桁)

- ② 事業所情報 申告義務者氏名申告義務者名を入力します。(最大40文字)
- 13 事業所情報 作成者所属部署名·氏名

作成者の所属する部署名、作成者の氏名を入力します。(最大40文字)

- (¼) 「OK」ボタン
 - (1) 画面に入力した内容を設定に反映させる場合は「OK」ボタンをクリックしてくだ さい。

入力内容のチェックを行った後、設定ファイルに反映されます。入力内容に不都合 が存在する場合は、メッセージが表示されます。メッセージにしたがって再度設定 を行ってください。

- ① 「キャンセル」ボタン
 - (1)入力内容を反映せずに終了する場合は「キャンセル」ボタンをクリックしてくだ さい。「基本情報設定」画面を終了し「補助機能」画面に戻ります。

4.5 調査票入力画面

調査票入力画面での、データ入力方法について説明します。

調査票入力画面には、調査票(その1)・調査票(その2)・調査票(その3)・調査票その 4)の計4画面あります。

】 基幹編	統計入力プログラム : 🛾	胃査 票(その1)入力画	面								_	
送信形式	:保存 調査票ブレビュー	調査署	『形式印刷 そ	の2 その3	終了								
石油	石油製品製造業者・輸入業者月報(その1) (平成22年12月 分)												
1.	品目別受払()	主)「蘄	入」にはボ	ンド輸入を1	含みません。	ただし、「	輸出」には	ボンド輸出を	含みます。				
			ガソリン	ナフサ	ジェット	灯油	軽油	重	油	澗滑油	アスファルト	グリース	135
	# B	番무		(KD	燃料油		(KD	A 重油 (KI)	B·C 重油	(KD	(0)		
項	8	~	A	B	C	D	E	F	G	H	Ĭ	Ĵ	
	生産部門よりの受入	0101	777										
月	- 第 入	0102											
間	製造業者・輸入業者より の購入・融通	0103											
受	販売業者よりの購入	0104											
入	品種振替による増量	0105											
量	石油化学よりの返還	0106											
	その他の月間受入量	0107											
	消費者・販売業者向販売	0108											
月	製造業者・輸入業者への 販売・融通	0109											
間	- 第 - 出	0110											
12. U	品種振替による減量	0111											
 ₽	自家消費	0112											
	その他の月間払出量	0113											
	月末在庫量	0114											
•													

図 4.5.1 調査票(その1)入力画面

① 入力可能セル

各シートの調査票イメージの白いセルに、データを入力することができます。 それ以外のセルには、入力できません。

② プログラム自動入力セル

薄い水色のセルは、プログラムが値を自動的にセットするセルです。ユーザが値を入 力することはできません。例えば、調査票(その3)国別輸入の「国又は地域名」は、 ユーザが「国コード等」入力列にコードを入力すると、対応する「国又は地域名」が 自動的にセットされて表示されます。

③ コードの参照入力

調査票(その3)の国コード入力セル、調査票(その4)の油種コード入力セルはマウス の右ボタンをクリックすると、マスタ参照画面が表示されます。

④ 「送信形式保存」ボタン

「送信形式保存」をクリックすると、入力データのエラーチェック、論値エラーチェ ックを行った後、経済産業省に送信する送信用ファイルを作成して保存します。保存 先は、環境設定画面の「データ格納フォルダ」で指定したフォルダとなります。

このときに行われるエラーチェックは、調査票の各行単位で、入力した項目が揃って いることのチェックです。(例えば、調査票(その3)画面において、輸入量の数値 が入力されているにも係らず、該当する国コードが入力されていない場合に、エラー となります。)

エラーチェックでエラーが発見された場合、メッセージが表示され、送信用ファイル は作成されません。エラーを修正した後、再度「送信形式保存」をクリックしてくだ さい。

論理チェックでワーニングが発見された場合、メッセージが表示され、対象となるセルの背景色が黄色になります。メッセージの内容を確認し、そのまま保存しても構わない場合は「はい」を、データを修正する場合は「いいえ」をクリックしてください。 論理エラーチェックについては「4.7 論理エラーチェックについて」をご覧下さい。

送信用ファイルには、次の2種類あります。

(1)調査票(その1)~(その3)ファイル

調査票(その1)~(その3)の情報が格納される、CSV形式のファイルです。

ファイル名は次の規則で自動的に付与されます。

ファイル名: 51yyyymmKKKJJJ.csv

(yyyy:報告年月の西暦年、mm:報告年月の月、KKK:企業コード、JJJ:事業所コード)

(2) 調査票(その4)ファイル

調査票(その4)の情報が格納される、CSV形式のファイルです。

ファイル名は次の規則で自動的に付与されます。

ファイル名:51yyyymmKKKJJJJ.txt

(yyyy:報告年月の西暦年、mm:報告年月の月、KKK:企業コード、JJJ:事業所コード)

⑤ 「調査票プレビュー」ボタン

「調査票プレビュー」をクリックすると、入力データのエラーチェック、論値エラー チェックを行った後、調査票と同様のイメージのプレビュー画面を表示します。なお、 プレビューの対象となるのは、現在画面に表示されている帳票です。 1ページにつき「調査票(その3)」の「3. 国別輸入」「5. 国別輸出」は10行、「調 査票(その4)」の「6. 原油」は30行が表示されます。これらの行数を超える場合 は2枚目以降に表示されます。

この機能を利用するには、プリンタの設定を予め行う必要があります。

⑥ 「調査表形式印刷」ボタン

「調査表形式印刷」をクリックすると、入力データのエラーチェック、論値エラーチ ェックを行った後、調査票と同様のイメージで印刷します。なお、印刷の対象となる のは、現在画面に表示されている帳票です。 この機能を利用するには、プリンタの設定を予め行う必要があります。

1ページにつき「調査票(その3)」の「3. 国別輸入」「5. 国別輸出」は10行、「調 査票(その4)」の「6. 原油」は30行が印刷されます。これらの行数を超える場合 は2枚目以降に印刷されます。

この機能を利用するには、プリンタの設定を予め行う必要があります。

- ⑦ 「その1」ボタン(その2、その3画面のみ) クリックすると調査票(その1)入力画面を表示します。
- ⑧「その2」ボタン(その1、その3画面のみ)
 クリックすると調査票(その2)入力画面を表示します。
- 「その3」ボタン(その1、その2画面のみ)
 クリックすると調査票(その3)入力画面を表示します。

10 「終了」ボタン

クリックすると調査票入力画面の処理を終了し、メイン画面に戻ります。

4.6 マスタ参照画面について

各マスタ参照画面は「〇〇を入力してください」の欄に名称の先頭文字を入力すると先 頭からの文字列が一致する名称がリストに表示されます。

リストから名称を選択し「OK」ボタンをクリックすると呼び出し元の画面の対応する項 目にコードがセットされます。

- 例:調査票(その3)で「パラグアイ」の国コードを参照入力する場合
- (1) 国マスタ参照画面を表示する。

👌 国マスタ参照	×
国名を入力してください。	
該当する国を選択してください。	
201 アイスランド 206 アイルランド 150 アゼルバイジントン	
100 アビルバイシャン 216 アゾレス (葡) 130 アフガニスタン	
304 アメリカ合衆国 147 アラブ首長国連邦	
503 アルジェリア 413 アルゼンチン	
1228 YUUN _ Y	
OK キャンセル	

(2)「国名を入力してください。」の欄に「パラ」と入力すると、一覧に名称が「パラ」 で始まる国名とそのコードのみが表示される。

👌 国マスタ参照 🛛 🔀					
国名を入力してください。					
該当9 の国を選択してたさい。 628 パラオ					
411 バラグアイ					
++ / E//					

(3) 「パラグアイ」を選択し「OK」ボタンを押す。

-	
👌 国マスタ参照	×
国名を入力してください。	
バラ	
該当する国を選択してください。	
628 パラオ 411 パラオ	
411 71 20 71	
OK キャンセル	
<u></u>	

4.7 論理エラーチェックについて

論理エラーチェックの内容は以下の5つです。

これらのチェックでエラーが見つかった場合は、メッセージが出力され該当する項目の背 景色が黄色で表示されます。

 調査票(その1)の輸入の各項目は、調査票(その3)の3.国別輸入の合計の各項目と一 致すること。

例)ガソリンの場合:Aのセルの値と、Bの列の合計値が一致すること。



	514 · 2411.000										
形式保存 調査票づ	ルビュー 調査票形式	(印刷 その1	その2 終了								
6油製品製造業	者・輸入業者月報	報(その3)) (平成	22年12月	分)						
3. 国別輸入											
品目	총 문	ガルワ	+7#	\$2±91	红油	部計	ŵ	i #	(問:骨)由	アスファルト	グリース
			1.55	燃料油		*270	A重油	B·C重 油	minna	17,57701	
国立は地域や	コード 国コード等	(KI)	(KI)	(KI)		(KI) E			(KI) L	(1)	(t)
MIXT BACKAR	3		0	· · ·	0			u u			~
	3			D							
	3			1 D							
	3										
	3	-									
	3										
	3										
1			1	1		1		1	1	1	Þ
4. ボンド着入	(注) ボンド輸	入は、「1・品目別	受払 の外数と	し、月開受入量(「輸入目に金め	= +1 <i>L</i> .		/ M6/4 + 1-13			
					2 1 WHAT 2 2 1 WHAT 22	a. c.70a		S = D : KD			
	番 号	ガソリン	ジェット	灯油	€E)⊞	£ 2705	油	(単位: KI) 瀧龍曲			
品目	물 물 기 ド	ガンリン	ジェット 燃料油 B	灯油 C	輕油 D	重 A重油 F	油 B·C重油 F	(単位: k1) 潮船 G			
品目	番号 コード 4 703	ガンリン A	ジェット 燃料油 B	灯油 C	輕油 D	▲ E/00 A 重 油 E	油 B·C重油 F	(単位:ki) 潮動 G			
品 目 ボンド輸入	番号 コード 4 703	ガソリン A	ジェット 燃料油 B	灯油 C	輕油 D	重 A 重 油 E	油 B·C重油 F	(単位: k1))膨動 G			
品 目 ボンド輸入 5.国別輸出	番号 コード 4 703 G主)ポンド輸	ガンリン A 出は、「1・品目別	ジェット 然料油 B 1受払Jの内敷と	灯油 C し 月間払出金の	輕油 D D[輸出]に含め	重 本 重 油 E て下むい。	油 B·C重油 F	(単位:ki))瀧渝油 G			
品 目 ボンド輸入 5 - 国別義出 品目	● 号 コード 4 703 G主)ボンド輸 番号	ガソリン A 出は、「1.品目別 ガソリン	ジェット 燃料油 B I受払Jの内敷と ナフサ	灯油 C し、月間払出金の ジェット	輕油 D D 「輸出」に含め 灯油	を 2000 重 A 重 油 E て下おい。	油 B·C重油 F	(単位:ki) 滞前曲 G	漏滑油	アスファルト	グリース
品目 ボンド輸入 5.国別輸出 品目	番号 コード 4 703 G主)ボンド輸 番号 コード	ガンリン A 出は、「1・品目別 	ジェット 然料油 B 授払Jの内教と ナフサ (7)	灯油 C し、月間払出生の ジェット 繋料油		全 2000 全 重 油 E て下さい。 軽油	油 B·C重油 F	単位:k17 滞前曲 G B・C重油	澗滑油	アスファルト	グリース
品目 ボンド輸入 - 国別輸出 品目 取1地域名	番号 コード 4 703 G主)ポンド船 番号 コード 国コード等	ガンリン A 出は、「1・品目別 ガンリン (K() A	ジェット 燃料油 B 1受払Jの内敷と ナフサ (KI) B	灯油 C し、月間払出量の ジェット 燃料油 (KI) C	軽油 D D 新出」に含め 灯油 (KI) D	重 A 重 油 E て下むい。 低() E	油 F F A 重 油 ((1) F	(単位: k1))) (日) (日) (日) (日) (日) (日) (日) ()潤滑油 (K() H	アスファルト 0	グリース (0 」
品目 ボンド輸入 - 国別輸出 品目 副 には地域名	番号 コード 4 703 (注) ポンド船 番号 コード 国コード等 5	ガンリン A 出は、「1・品目別 ガンリン (K() A	ジェット 然料油 B 「受払」の内教と ナフサ (KI) B	灯油 C し、月間払出量の ジェット 然料油 (K) C	壁油 D D 新出」に含め 灯油 (KI) D	▲ E / 部 A 重 油 E て下さい。 軽油 (K()) E	油 B·C重油 F A 重 油 (KI) F	(単位: k1) 活動 G B・C重 油 (K1) G	清清油 (KI) H	アスファルト (0) 1	グリース (0) J
品 目 ボンド輸入 - 国列輸出 品目 可以は地域名	● 号 コード 4 703 (注) ボンド船 ● 号 コード 国コード等 5 5 5	ガソリン A 出は、「1. 品目多 ガンリン (K() A	ジェット 然料油 B 授払Jの内数と ナフサ (KI) B	灯油 C し、月間払出量の ジェット 発料油 (KI) C	10日日 10日 10日 1日日 1日日 1日日 1日日 1日日 1日日 1日日	全 A 重 油 E て下さい。 軽油 (K() E	油 B·C重油 F A 重 油 (KI) F	(単位: k1) 活動 G B・C重 油 G	清清油 (KI) H	アスファル† (0) 1	グリース () J
品目 ポンド輸入 5. 国別輸出 品目 国別は地域名	● 年 コード 4 703 (注)ポンド輸 ● モ コード 第 コード 第 5 5 5 5	ガソリン A 出は、「1・品目別 ガンリン (KD) A	ジェット 然料油 B 授払Jの内数と ナフサ (KI) B	灯油 C い、月間払出量の ジェット 発料油 (KI) C	● 「輸出」に含め 灯油 (K)) D	全 A 重 油 E て下さい。 軽油 (K() E	油 B*C重油 F A 重 油 &(1) F	(単位: k1) 活動 G B・C重 油 (K1) G	清;骨油 (x() H	アスファル† (0) 1	グリース (0) J
品 目 ポンド輸入 5. 国 別等出 品目 리지北地城名	◆ 号 コード 4 703 (注) ボンド範 章 号 コード 回コード等 5 5 5 5 5 5 5	ガソリン A 出は、「1・品目別 ガンリン (K) A	ジェット 然料油 B 切りの内数と サフサ ((1) B	灯油 C し、月間払出まの ジェット 窓羽油 (K) C	● ● 「輸出」に含め 「 「 「 「 「 「 「 」 に 含め 」 「 合 」 「 」 」 「 」 」 「 う 」 「 う 」 「 う 」 「 う 」 「 う 」 「 う 」 「 う 」 「 う 」 「 う 」 「 う 」 う 」 う 」 う 」 「 う 」 う 」 う 」 う 」 う 」 う う う 」 う 」 こ る の う う 」 う 」 う う う 」 こ る の う う 」 う う う う 」 う 」 う う う 」 う う う う う う う う う う う う う	▲ (10) ▲ 重 油 E で下むい。 低的 E	油 B・C重油 F A 重 油 ((t)) F	注 (単 山 : k1) 注 常 油 B・C重 注 (k1) G	清5年;曲 (xt) H		<i>ラ</i> リース () 」
品 目 ポンド輸入 5. 回 別等出 品日 回灯3地域名		ガンリン A 出は、「1・品目別 ガンリン (KI) A	ジェット 蒸料油 B 受払Jの内数と ナフサ (K) B		(1) 単語 (1) (1) (1) (1) (1) (1) (1) (1) (1) (1)	▲ 上述 ▲ 重 油 E 油 で下さい。 低い E	油 B+C重油 F A 重 油 (Kl) F	(単位:K1) 添作曲 G B+C重 油 (K1) G)乱)弁)曲 (x() 日	アスファルト	<i>ラ</i> リース () 」
品 目 ポンド輸入 5. 国列輸出 品目 回入3地域名	€ € □-F 103 (12) ポンド約 ● ● □-F 図□-F等 5 □ 5 □ 5 □ 5 □ 5 □ 5 □ 5 □ 5 □ 5 □ 5 □ 5 □ 5 □ 5 □ 5 □ 5 □	ガンリン A 出は、「1・&目9 ガンリン ない A	ジェット 然料油 日 切りの内装と ナフサ (X() 日	Xii油 C C S S S S C S S S C C S S C C	(1) (1) (1) (1) (1) (1) (1) (1) (1) (1)	▲ 2:00 重 A 重 :泊 E で下さい、 軽油 (K) E	油 B+0重油 F A 重 油 (Kt) F	(単位:K1) 添作曲 G B・C重 油 (K1) G	清清:));) (X() 日	7277/Jt (0) 1	<i>θ</i> ν- <i>χ</i> ω
윤 日 ポンド輸入 5. 国列勢出 윤日 리기나地성名	● ド ド ド ド ド ド ド ド ド 	ガンリン A 出は、「1. &日多 ガンリン なの A	ジェット 燃料油 日 切りの内張と ナフサ (K) 日	ガガ油 C C ジェット 忽容地 (C) C	● (新出)に含め 「新出」に含め 「新出」に含め 「新出」に含め	A 重 油 A 重 油 て下さい。 低節曲 (K() E	油 B+0重油 F A 重 油 (K() F	(単位: K1) 添称曲 G 日-C重 油 (K3) G	清: 待:曲 (X() 日		グリース (1) 3

② 調査票(その1)の消費者・販売業者向販売のガソリン、ナフサ、潤滑油は、調査票(その2)の消費者・販売業者向販売のガソリン、ナフサ、潤滑油の2.品目別月間払出量の合計と一致すること。

例) ガソリンの場合:Aのセルの値とBで囲まれたセルの合計値が一致すること。

1014	計入力プログラム : 】	日本書(その1)入力画	10 102 - 2012	総フ								10
1783N		44.22.94 vii: 22.9		v)2 ev,3	arı Tritoodri 10	= (\)							
6)Œ	股品段這業者・輸	人兼省	月報(ての	91) (4	-成22年12,	月 分り							
	品目別受払(主)「 <i>勧</i>	i入」にはポ	ンド輸入を1	きみません。	ただし、「	輸出」には対	ドンド輸出さ	含みます。				
			ガンリン	ナフサ	Stayl	加油	€T(B	É	油	活動自由	アスファルト	グリース	1
	88				(K0)			A 重油 (K0	B-C 重油 (K0				
Ā	8		A	B	C	D	E	F	G	H	I I	J	
	生産部門はりの受入	0101											1
用													
8	設造業者・輸入業者より の購入・酸通												1
	販売業者よりの購入	0104											1
	品種振習による増量	0105					1		1				1
D:	石油化学よりの返還					1	1						
	その他の月間愛入量				Δ								1
	消費者·販売業者向販売		\frown		7								1
月	製造業者・輸入業者への 取売・融通	0109				4							1
H	6 B	0110					1				1		1
12. 	品種振習による減量	0111				4	4						1
5	自家消費	0112				4	4						1
	その他の月間払出量	0113											1
	月末在庫量	0114											1
								,				-	
-													- 1



③ 調査票(その1)の月末在庫のガソリン、ナフサ、潤滑油は、調査票(その2)の月末在庫のガソリン、ナフサ、潤滑油の2.品目別月間払出量の合計と一致すること。
 例)ガソリンの場合: Aのセルの値とBで囲まれたセルの合計値が一致すること。

受 14 () 品 [] 出の受入	<u>نة)</u> الم	込ったはポ	ンド輸入を含	きみません。							
品 日 1月の受入		mun			TETEL.	輸出」にはフ	ポンド輸出来	含みます。			
品 日 月の受入	- E -		ナフサ	929h	灯油	輸油	k	<i>i</i> 0	潮滑油	アスファルト	グリース
円の受入				燃料油 (Ků C			A 重油 (KI) F	B+C ∰C⊞ (KD			
	0101										
λ	0102				<u>.</u>						
(入業者より い設備	0103				4						
月の購入	0104										
こよる増量	0105										
	0106				4						
間受入量	0107				g						
漢者向販売	0108										
(入業者への (設備)	0109				g						
	0110				1						
こよる減量	0111										
	0112										
開設に出意	0113		- A								
車业	0114		-	<u> </u>							
こし3 「消 11回計 原 1	5.06景 世 (小田) (小田) (小田) (小田) (小田) (小田) (小田) (小田)	536册 0111 型 0712 仏北敏 0713 胜 0714	508 0111 19 0112 (AH) 0113 (AH) 0113 (AH) 0113 (AH) 0114 (AH) 0114 (AH) 0114 (AH) 0114 (AH) 0111	546.9 0111 1 0112 2 0112 2 0113 2 0114	546 - 0111 10 012 (249 012 10 000 10 000	KMAR 0111 M 0112 (24.9) 0113 B 0114	SAG & 0111 M 0112 CH-0 0113 CH-0 0113 CH-0 0114 CH-0 0114 CH-0 0114 CH-0 0114 CH-0 0114 CH-0 0114 CH-0 0114 CH-0 0114 CH-0 0114 CH-0 0114 CH-0 0114 CH-0 0114 CH-0 0114 CH-0 0114 CH-0 0114 CH-0 0114 CH-0	KAS# 0111 11 11 11 11 12 11 (24.9) 0112 12 11 13 11 14 11	Sold Q 0111 IN 0112 CH-U 0112 IN 0112 IN 0112 IN 0112	SAR-R 0111 Image: Control of the second sec	SALAR 0111 P 012 CHU 013 CHU 013 CHU



- ④ 調査票(その1)の輸出の各項目は、調査票(その3)の5.国別輸出の合計の各項目と一 致すること。
 - 例)灯油の場合:Aのセルの値と、Bの列の合計値が一致すること。



幹統計入力ブログ 形式保存 調査票: 二油製品製造業	ラム : 調査悪(その プレビュー 調査票形 (者・輸入業者月	03)入力画面 式印刷 その1 報(その3)	その2 終7) (平成	22年12月	分)						-
3. 国別輸入											,
	書 号 리ド 国コード	ガンリン \$ (KD	ナフサ (KI)	ジェット 然料油 (KD)	灯油 (KI)	輕油 (KI)	重 A重油 (KI)	油 B·C重油 (KI)	澗滑油 (K1)	アスファルト (t)	グリー: (t)
00000000	3										
	3										
	3 3 3				-						
1	3						1				
- ポンド輸入	(注) ボンド	前入は、「1・品目別	受払]の外数と	し、月間受入金	の「輸入」に含め)ません。		(単位:kl)			
8 B	플 号 그ド	ガソリン	ジェット 燃料油	灯油	11111	重 A重油	油 B·C重油	瀧術油			
ボンド輸入	4 703		•	U I	0	-	r.	G			
i. 国別輸出	(注) ボンド	前出は、「1,品目別	「受払」の内敷と	し、月間払出金	の「輸出」に含め	て下さい。	1				
88	· · · · · · · · · · · · · · · · · · ·	ガソリン	ナフサ	ジェット 燃料油	灯油	6 至)由	 A 重 油	油 B·C重油	湄滑油	アスファルト	グリー
取は地域名		≨ (KD A	(KD) B	(KI) C	(KI) D	(KI) E	₩D F	G		(t) 1	
	5				\wedge		D				
	5 5						D			-	
	5										
	5										
	5										

- ⑤ 調査票(その1)の品質振替による増量と品質振替による減量のガソリン~潤滑油の 各合計が一致すること。
 - 例)Aで囲まれたセルの合計値とBで囲まれたセルの合計値が一致すること。

All a sectors of													
指定¥ (=π<≠	新た戦計が15人カノロクスは、再は高大でのリスカ型開催 していたいのでは、日本調査が15人の人力と思います。 1917年2月、日本調査が15月、2月、日本調査が15日、2月の2月、2月の2日、1917年11月、1917年11月、1917年11月、2月の2月、1917年11月、2月の2月、1917年11月、1917年11月、1917年11日、1917年11月、1917年11日、191												
	米1子 宜宗ノレビュー	间宜票丌	1933年1月11月 その	2 203 13									
石油	製品製造業者・輸ん	人業者	月報(その)) (위	4成16年12)	月 分)							
1.	品目別受払(注	主)「輸	〕入」にはボ	ンド輸入を1	含みません。	ただし、「	輸出」にはフ	ドンド輸出を	含みます。				
			ガワリン	ナフサ	ジェット	灯油	輕油	Ŧ	油	調滑油	アスファルト	グリース	\$=
	品目	番			燃料油			A 重油	B·C 重油				
項	∃	号	(KD A	(KI) B	(KI) C	(KI) D	(KI) E	(KD) F	(KD) G	(KD) H			
	生産部門よりの受入	0101											
	輸入	0102											+
間	製造業者・輸入業者より	0103											÷
受	販売業者よりの購入	0104											÷
λ	品種振替による増量	0105											÷
量	石油化学よりの返還	0106											
	その他の月間受入量	0107								A			
	消費者·販売業者向販売	0108											\square
月	製造業者・輸入業者への 販売・融通	0109											
間 +/	· 輸 出	0110											
北。 	品種振替による減量	0111											
量	自家消費	0112							<u> </u>				
	その他の月間払出量	0113								P			
	月末在庫量	0114											
4													•

4.8 入力規約

表に値を入力する方法、編集する方法、削除する方法を説明します。

用語説明



セルが編集状態

セルの中で縦棒状のカーソルが点滅している状態を指しています。

番号	ガンリン (KI) A	ナフサ (KI) B	ジュ 燃 (番 号	ガソリン (KI) A	ナフサ (KI) B	
0101					0101			
0102	1,000,000	0			0102	1,000,000	<u>235,000</u>	
0103				I				

セルをマウスの左ボタンでダブルクリックするとこの状態になります。

値の入力方法

入力位置を指定する。

データを入力したい位置に表のカーソルを移動してください。表のカーソルはキーボ ードの方向キー(↑、↓、←、→)で移動するか、セルをマウスの左ボタンでクリッ クし移動します。

品目	番 号	(KI)	(KI)	燃料油 (KI)	
		A	В	С	
受入	0101				
入	0102				
業者より 通	0103				

値を入力する。

キーボードより値を入力して下さい。入力した値が指定したセルに表示されます。

品目	番 号	(KI)	(KI)	燃料油 (KI)	
		A	В	C	
0受入	0101				
入	0102		123,000		
業者より	0103				

入力値を決定する。

入力した値を表に反映するには「Enter」キーを押してください。このとき表のカー ソルは次の入力個所に移動します。

(このとき画面上に反映されるだけで送信形式ファイルには反映されません)

入力した値を表に反映させない場合は「Esc」キーを押してください。値を入力する 前の状態に戻ります。

品目	番 号	(KI) A	(KI) B	燃料油 (KI) C	
0受入	0101				
入	0102		123,000		
業実 トロー			!		

入力された値を修正する

入力位置を指定する。

データを入力したい位置に表のカーソルを移動してください。表のカーソルはキーボ ードの方向キー(↑、↓、←、→)で移動するか、セルをマウスの左ボタンでクリッ クし移動します。

品目	番 号	(KI) A	(KI) B	燃料油 (KI) C	
受入	0101	10,000	22,000	5,000	
入	0102	89,000	10,000	2,000	
** Li Li					

値を修正する。

キーボードより値を入力します。以前の数値は上書きされ、入力した値が指定したセ ルに表示されます。

	番 号	(KI) A	(KI) B	燃料油 (KI) C	
0受入	0101	10,000	22,000	5,000	
入	0102	90,000	10,000	2,000	

入力値を決定する。

入力した値を表に反映するには「Enter」キーを押してください。このとき表のカー ソルは次の入力個所に移動します。

(このとき画面上に反映されるだけで送信形式ファイルには反映されません)

入力した値を表に反映させない場合は「Esc」キーを押してください。値を入力する 前の状態に戻ります。

品目	番号	(KI) A	(KI) B	燃料油 (KI) C	
0受入	0101	10,000	22,000	5,000	
入	0102	90,000	10,000	2,000	

入力された値の一部を修正する。

入力位置を指定する。

編集したいセルをマウスの左ボタンでダブルクリックします。セルが編集状態になり ます。

	番 号	(KI) A	(KI) B	燃料油 (Kl) C	
)受入	0101	10,000	22,000	5,000	
入	0102	90,000	10,000	2,000	
業実上に					

値を修正する。

キーボードより値を修正します。

この時「Delete」キーを押すとセル内の値が全て削除されます。1文字ずつ削除する

際には「BackSpace」キーを使用して下さい。						
品目	番 号	(KI)	(KI)	燃料油 (KI)		
		A	В	C		
受入	0101	10,000	224,200	5,000		
入	0102	90,000	10,000	2,000		
** Li Li						

入力値を決定する。

入力した値を表に反映するには「Enter」キーを押してください。このとき表のカー ソルは次の入力個所に移動します。

(このとき画面上に反映されるだけで送信形式ファイルには反映されません)

入力した値を表に反映させない場合は「Esc」キーを押してください。値を入力する 前の状態に戻ります。

品目	番 号	(KI)	(KI)	燃料油 (KI)	
2受入	0101	10,000	B 224,000	5,000	
入	0102	90,000	10,000	2,000	
*** 티니					

入力された値を削除する。

削除位置を指定する

データを削除したい位置に表のカーソルを移動してください。表のカーソルはキーボ ードの方向キー(↑、↓、←、→)で移動するか、セルをマウスの左ボタンでクリッ クし移動します。

品目	番 号	(KI)	(KI)	燃料油 (KI)	
		A	В	С	
)受入	0101	10,000	224,000	5,000	
入	0102	90,000	10,000	2,000	
** LU L					

値を削除する

「Delete」キーを押します。

品目	番 号	(KI) A	(KI) B	燃料油 (KI) C	
受入	0101		224,000	5,000	
X	0102	90,000	10,000	2,000	
新田 田田					